



平成 23 年 3 月期 第 1 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成 22 年 7 月 30 日

上場会社名 大阪瓦斯株式会社

上場取引所 東・大・名

コード番号 9532

URL <http://www.osakagas.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 尾崎 裕

問合せ先責任者 (役職名) 財務部連結管理チームマネージャー

(氏名) 片岡 達哉

TEL 06-6205-4537

四半期報告書提出予定日 平成 22 年 8 月 13 日 配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成 23 年 3 月期第 1 四半期の連結業績 (平成 22 年 4 月 1 日～平成 22 年 6 月 30 日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23 年 3 月期第 1 四半期	273,353	1.3	25,242	△52.3	25,731	△50.4	13,764	△56.8
22 年 3 月期第 1 四半期	269,830	△13.8	52,969	236.5	51,861	197.8	31,825	219.9

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
23 年 3 月期第 1 四半期	6.41	—
22 年 3 月期第 1 四半期	14.77	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1 株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23 年 3 月期第 1 四半期	1,377,437	687,468	48.2	308.87
22 年 3 月期	1,483,895	690,561	44.9	310.39

(参考) 自己資本 23 年 3 月期第 1 四半期 663,419 百万円 22 年 3 月期 666,689 百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22 年 3 月期	—	3.50	—	3.50	7.00
23 年 3 月期	—				
23 年 3 月期 (予想)		4.00	—	4.00	8.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 : 無

3. 平成 23 年 3 月期の連結業績予想 (平成 22 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日)

(%表示は、通期は対前期、第 2 四半期 (累計) は対前年同四半期増減率)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %	円 銭
第 2 四半期(累計)	538,000 7.2	32,000 △48.2	30,000 △50.1	15,500 △58.0	7.22
通 期	1,175,000 7.1	72,500 △20.5	65,500 △22.8	37,000 △23.5	17.23

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 : 有

4. その他（詳細は、【添付資料】P.3「2. その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 : 無

(注) 当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 有

(注) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 : 有

② ①以外の変更 : 無

(注) 「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

23年3月期1Q	2,158,383,539株	22年3月期	2,158,383,539株
23年3月期1Q	10,515,220株	22年3月期	10,473,574株
23年3月期1Q	2,147,887,559株	22年3月期1Q	2,155,278,406株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】P.2「1. (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

(参考) 個別業績予想

平成23年3月期の個別業績予想(平成22年4月1日~平成23年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %	円 銭
第2四半期(累計)	411,000 7.8	17,500 △62.8	18,500 △61.7	11,500 △62.6	5.35
通 期	907,000 7.5	42,000 △30.5	42,000 △34.4	26,500 △33.8	12.34

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 : 有

## ○添付資料の目次

1.	当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1)	連結経営成績に関する定性的情報	2
(2)	連結財政状態に関する定性的情報	2
(3)	連結業績予想に関する定性的情報	2
2.	その他の情報	3
(1)	重要な子会社の異動の概要	3
(2)	簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
(3)	会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
3.	四半期連結財務諸表	4
(1)	四半期連結貸借対照表	4
(2)	四半期連結損益計算書	6
	【第1四半期連結累計期間】	
(3)	四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4)	継続企業の前提に関する注記	8
(5)	セグメント情報	8
(6)	株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(7)	その他	8
4.	参考情報	9
(1)	四半期個別経営成績等の概況	9
(2)	四半期個別ガス販売実績	9

## 1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期の売上高については、大阪ガス個別で都市ガス販売量が増加したことや、電力事業の収益が増加したことなどにより、前年同期に比べ35億円増の2,733億円となりました。営業利益については、大阪ガス個別で原料費が大幅に増加し、減益となった影響により、前年同期に比べて277億円減の252億円となりました。また、経常利益については、前年同期に比べて261億円減の257億円、法人税などを反映した当第1四半期の純利益は180億円減の137億円となりました。

なお、大阪ガス個別の経営成績については、P.9「4. (1) 四半期個別経営成績等の概況」に記載しています。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末における総資産は、1兆3,774億円となり、前期末と比較して1,064億円の減少となりました。これは主として季節要因などにより現預金や売掛債権などの流動資産が減少したことなどによるものです。

なお、純資産は6,874億円となり、自己資本比率は48.2%となりました。

## 【連結キャッシュ・フロー】

当第1四半期末の現金及び現金同等物は、前期末と比較し715億円減少し424億円となりましたが、その主な内訳は次のとおりです。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

税金等調整前四半期純利益が249億円ありましたが、仕入債務や未払費用の減少などにより、当第1四半期の営業活動によるキャッシュ・フローは△333億円となりました。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

ガス導管などの供給設備をはじめとする有形固定資産の取得のため203億円支出したことなどにより、当第1四半期に投資活動に使用した資金は216億円となりました。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

長期借入金の返済による支出89億円や配当金の支払いなどにより、当第1四半期における財務活動によるキャッシュ・フローは166億円の支出となりました。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

最近の業績動向等を踏まえた結果、平成23年3月期の第2四半期累計期間の業績予想に変動が生じることになったため、連結および個別の業績予想を修正します。これは大阪ガス個別で、都市ガス販売量および電力販売量が増加する見通しであること、費用の発生時期に変動が生じる見通しであること、当第1四半期において為替レートが想定よりも若干円高で推移したこと等によるものです。

なお、原油価格、為替レートの先行き動向が不透明であること等から、通期については業績予想の変更は行いません。

## 2. その他の情報

## (1) 重要な子会社の異動の概要(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当ありません。

## (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

## 《簡便な会計処理》

## ○たな卸資産の評価方法

当第1四半期連結会計期間末のたな卸高の算出に関しては、実地たな卸を省略し、前連結会計年度末の実地たな卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっています。

また、たな卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積もり、簿価切下げを行う方法によっています。

## 《特有の会計処理》

## ○税金費用の計算

連結子会社の税金費用については、主として、第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しています。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しています。

## (3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

## ○「持分法に関する会計基準」及び「持分法適用関連会社の会計処理に関する当面の取扱い」の適用

当第1四半期連結会計期間より、「持分法に関する会計基準」(企業会計基準第16号平成20年3月10日公表分)及び「持分法適用関連会社の会計処理に関する当面の取扱い」(実務対応報告第24号平成20年3月10日)を適用しています。これによる損益に与える影響はありません。

## ○資産除去債務に関する会計基準の適用

当第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号平成20年3月31日)を適用しています。これにより、営業利益、経常利益はそれぞれ22百万円減少し、税金等調整前四半期純利益は806百万円減少しています。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成22年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
<b>資産の部</b>		
固定資産		
有形固定資産		
製造設備	88,445	90,195
供給設備	303,190	309,186
業務設備	70,496	71,177
その他の設備	331,449	333,746
建設仮勘定	24,072	22,524
有形固定資産合計	817,655	826,830
無形固定資産	43,007	42,840
投資その他の資産		
投資有価証券	138,719	147,185
その他	91,762	92,627
投資その他の資産合計	230,481	239,812
固定資産合計	1,091,144	1,109,484
流動資産		
現金及び預金	43,324	95,411
受取手形及び売掛金(純額)	106,991	120,029
有価証券	—	24,482
たな卸資産	71,671	64,084
その他	64,305	70,403
流動資産合計	286,293	374,411
資産合計	1,377,437	1,483,895

(単位:百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成22年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
<b>負債の部</b>		
固定負債		
社債	260,607	260,790
長期借入金	216,499	217,914
退職給付引当金	13,793	13,598
ガスホルダー修繕引当金	1,778	1,732
保安対策引当金	10,838	11,569
投資損失引当金	3,280	3,280
その他	29,660	32,015
固定負債合計	536,458	540,901
流動負債		
支払手形及び買掛金	27,733	70,322
短期借入金	36,151	37,153
未払法人税等	—	28,947
その他	89,625	116,009
流動負債合計	153,510	252,432
負債合計	689,969	793,334
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	132,166	132,166
資本剰余金	19,482	19,482
利益剰余金	499,221	492,974
自己株式	△3,543	△3,530
株主資本合計	647,326	641,093
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	17,310	23,542
繰延ヘッジ損益	381	4,939
土地再評価差額金	△103	△103
為替換算調整勘定	△1,495	△2,782
評価・換算差額等合計	16,092	25,596
少数株主持分	24,049	23,871
純資産合計	687,468	690,561
負債純資産合計	1,377,437	1,483,895



(2) 四半期連結損益計算書  
【第1四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)
売上高	269,830	273,353
売上原価	135,904	168,192
売上総利益	133,926	105,160
供給販売費及び一般管理費	80,956	79,917
営業利益	52,969	25,242
営業外収益		
受取利息	214	161
受取配当金	707	1,175
持分法による投資利益	—	1,179
雑収入	1,522	1,120
営業外収益合計	2,444	3,635
営業外費用		
支払利息	2,597	2,275
雑支出	955	870
営業外費用合計	3,553	3,146
経常利益	51,861	25,731
特別損失		
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	784
特別損失合計	—	784
税金等調整前四半期純利益	51,861	24,946
法人税等	19,995	10,589
少数株主損益調整前四半期純利益	—	14,357
少数株主利益	40	593
四半期純利益	31,825	13,764

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	51,861	24,946
減価償却費	22,649	23,927
持分法による投資損益(△は益)	—	△1,179
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	784
売上債権の増減額(△は増加)	40,413	12,993
たな卸資産の増減額(△は増加)	11,429	△7,575
仕入債務の増減額(△は減少)	△17,088	△42,588
未払費用の増減額(△は減少)	△25,612	△17,851
法人税等の支払額	△12,246	△24,606
その他	9,642	△2,214
営業活動によるキャッシュ・フロー	81,050	△33,361
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△20,791	△20,386
関係会社株式の取得による支出	△3,098	—
その他	△4,834	△1,231
投資活動によるキャッシュ・フロー	△28,724	△21,618
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入金の返済による支出	△6,926	△8,908
配当金の支払額	△6,151	△6,212
その他	△2,288	△1,507
財務活動によるキャッシュ・フロー	△15,365	△16,628
現金及び現金同等物に係る換算差額	255	92
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	37,215	△71,515
現金及び現金同等物の期首残高	46,764	113,998
現金及び現金同等物の四半期末残高	83,979	42,482

(4) 継続企業の前提に関する注記  
該当ありません。

(5) セグメント情報

[セグメント情報]

当第1四半期連結累計期間(平成22年4月1日～平成22年6月30日)

(単位:百万円)

	ガス	LPG・ 電力・ その他 エネルギー	海外 エネルギー	環境・非 エネルギー	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
売上高	207,682	36,400	2,719	38,663	285,465	△12,112	273,353
セグメント利益							
営業利益	18,033	2,931	783	2,971	24,719	522	25,242
持分法による投資 利益又は損失(△)	△7	257	928		1,179		1,179
計	18,026	3,188	1,711	2,971	25,898	522	26,421

(注) 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、当社の取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものです。

当社グループは、「国内エネルギーサービス事業」、「海外エネルギーバリューチェーン事業」、「環境・非エネルギー事業」の3つの事業領域を基礎に製品及びサービス別に区分された事業セグメントを、製品及びサービスの内容などの類似性を考慮し、「ガス事業」、「LPG・電力・その他エネルギー事業」、「海外エネルギー事業」、「環境・非エネルギー事業」の4つの報告セグメントに集約しています。

「ガス事業」は、ガス販売、ガス機器販売、ガス配管工事、熱供給などを行っています。「LPG・電力・その他エネルギー事業」はLPG販売、電気供給、産業ガス販売などを行っています。「海外エネルギー事業」は海外におけるエネルギー供給、LNG輸送タンカーの賃貸、石油及び天然ガスに関する開発・投資などを行っています。「環境・非エネルギー事業」は不動産の開発及び賃貸、情報処理サービス、ファイン材料及び炭素材製品の販売、スポーツビジネス、エンジニアリング、自動車及び機器のリースなどを行っています。

[事業の種類別セグメント情報]

前第1四半期連結累計期間(平成21年4月1日～平成21年6月30日)

(単位:百万円)

	ガス	LPG・ 電力・ その他 エネルギー	器具及び ガス工事	不動産	その他	計	消去又は は全社	連結
売上高	175,717	36,900	27,879	7,191	35,904	283,593	(13,762)	269,830
営業利益	44,136	4,382	1,598	1,900	676	52,695	274	52,969

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当ありません。

(7) その他

原料購入価格の一部については、調達先との契約更改・価格交渉の動向によって、精算が発生することがあります。

## 4. 参考情報

(1) 四半期個別経営成績等の概況(平成22年4月1日～平成22年6月30日)

(単位:億円)

収益		対前年 同四半期 増減	率(%)	費用		対前年 同四半期 増減	率(%)		
製品売上	ガス売上	1,697	△ 32	△ 1.9%	営業費	売上原価	900	256	39.9%
						販管費	660	△ 2	△ 0.4%
						計	1,560	254	19.5%
その他 売上	受注工事	43	2	5.3%	その他 費用	受注工事	45	1	3.2%
	器具販売	194	0	0.3%		器具販売	171	△ 1	△ 1.0%
	託送供給収益等	16	4	36.3%					
	附帯事業	212	72	51.7%		附帯事業	201	79	65.3%
	計	466	79	20.6%		計	419	79	23.3%
総売上高		2,164	47	2.2%	総費用		1,980	333	20.3%
					営業利益		184	△ 286	△ 60.9%
営業外収益		30	△ 8	△ 21.4%	営業外費用		17	△ 2	△ 13.0%
					経常利益		196	△ 292	△ 59.8%
					四半期純利益		128	△ 183	△ 58.8%

四半期個別財務諸表は法定開示におけるレビューの対象となりません。四半期個別財務諸表は四半期財務諸表等規則に基づいて作成しております。

(2) 四半期個別ガス販売実績

		当四半期(a) (H22/4～H22/6)	前年同四半期(b) (H21/4～H21/6)	増減値 (a)-(b)	増減率 (%)
お客さま数 (取付メーター数) (千件)	家庭用	6,655	6,616	+38	+0.6
	業務用	330	328	+2	+0.5
	計	6,984	6,945	+40	+0.6
家庭用1戸当たり 平均月間使用量(m <sup>3</sup> /月)		34.2	32.0	+2.2	+7.0
ガス 販売 量 (百万m <sup>3</sup> )	家庭用	596	556	+40	+7.1
	業務用	1,319	1,182	+137	+11.6
	工業用	992	864	+128	+14.8
	商業用	203	203	+0	+0.2
	公用・医療用	124	116	+8	+7.3
	他ガス 事業者向け	114	99	+15	+14.7
	計	2,029	1,837	+191	+10.4

[45MJ/m<sup>3</sup>表示]

平均気温(°C)	当四半期(a) (H22/4～H22/6)	前年同四半期(b) (H21/4～H21/6)	増減値 (a)-(b)
	18.8	19.7	△1.0